



# ZERO CARBON CITY TOKOROZAWA



アンケート形式の投票について

マチごとエコタウン推進課

# マチごとゼロカーボン市民会議のおこり

“人と人”、“人と自然”との絆で、  
子どもたちの未来を紡ぐ エコタウン所沢



エネルギー・資源に過度に依存した  
ライフスタイルの転換

2050年

2030年

達成への体制整備完了

2022年

計画改定（2カ年）

2021年

近隣5市ゼロカーボンシティ共同宣言

2020年

ゼロカーボンシティ宣言

2019年

「所沢市マチごとエコタウン推進計画」

2014年

「マチごとエコタウン所沢構想」

2024年  
中間改定

2011年

東日本大震災・原発事故



市民の意見を反映させたい！

参加者一人ひとりが地球温暖化問題を自分事として捉え、議論することで、問題意識を共有すると共に、会議結果をマチごとエコタウン推進計画の改定及びゼロカーボンシティ実現に向けた施策に繋げること。

## 会議結果とは

- ・ 各回で出た意見

- ・ **アンケート形式の投票結果**



**予定通り第4回と第5回の間で実施します！**

# マチごとゼロカーボン市民会議の流れ

## 第1回 8月21日

- ・オリエンテーション
- ・参加者交流
- ・地球温暖化について

## 第2回 9月25日

- ・商品選択を通してゼロカーボンを考える
- ・農・食からゼロカーボンを考える

## 第3回 10月23日

- ・住まいからゼロカーボンを考える
- ・エネルギーからゼロカーボンを考える

## 第4回 11月27日

- ・移動からゼロカーボンを考える
- ・地域での連携からゼロカーボンを考える

**投票**

## 第5回 12月18日

- ・所沢市の未来像について
- ・投票結果共有
- ・会議全体のふりかえり



2回目以降の  
討論テーマを  
決定

個別テーマについての対話が終了。各回の  
テーマについて対話し、投票に向けて自分の  
考えを確立させていく

**参加者の皆さまが**

**自身の考えを整理し、市に示すため**

**所沢市が**

**各施策（投票項目）について、参加市民の賛同度合及び意見を把握するため**

# アンケート形式の投票作成の流れ



「商品選択からゼロカーボンを考える」結果模造紙



マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）

テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループワーク結果の説明

※ 黄色の吹き出しは自分の話し合いで決めた内容です  
 ※ 緑色の吹き出しは自分の話し合いで決めた内容です  
 ※ 緑色の吹き出しは話し合いの方法（対話）に基づいた内容です  
 ※ 緑色の吹き出しは、会議中もしくは会議後に決定された内容です

※ 黄色の吹き出しは、グループ内で決めた「話し合いの方法（対話）」でも、承認された内容ではありません。議決権行使状況により、優先順位が異なるグループがあります。

0

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） グループ1  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

1

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） グループ2  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

2

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） グループ3  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

3

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） グループ4  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

4

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） グループ5  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

5

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） グループ6  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

6

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） グループ7  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

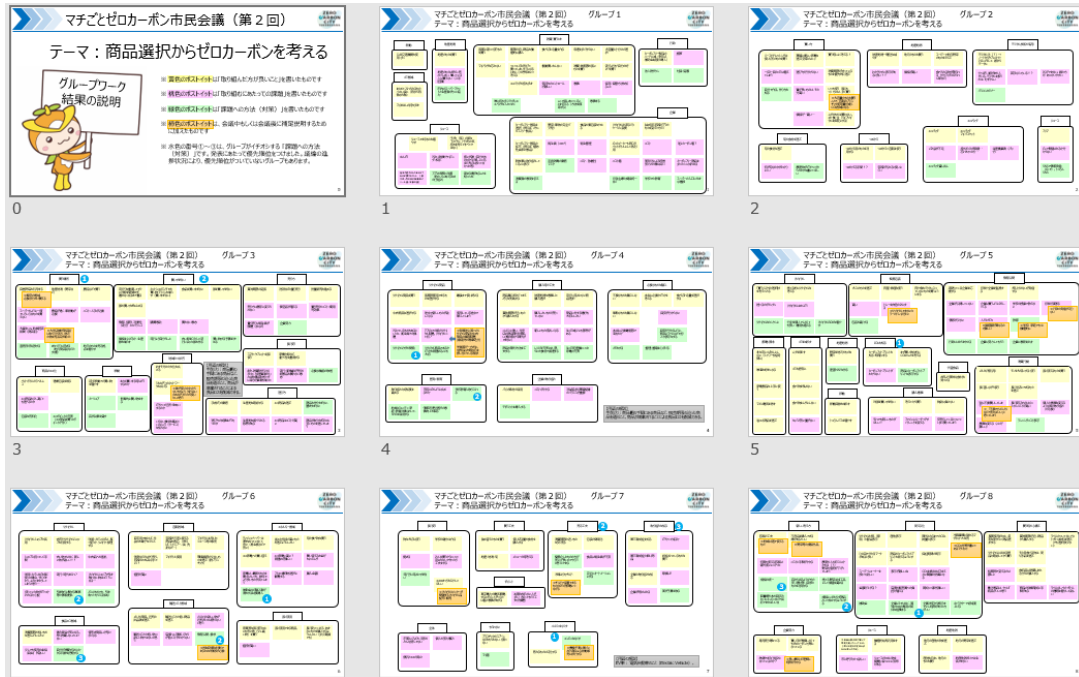
7

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回） グループ8  
 テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

8

**模造紙をスライド資料（公開資料）に整理**

# アンケート形式の投票作成の流れ 2



No.	項目名	グループ	所属	内容	作成者	作成日	更新日	更新者	ステータス	備考
1	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
2	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
3	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
4	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
5	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
6	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
7	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
8	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
9	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
10	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
11	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
12	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
13	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
14	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
15	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
16	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
17	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
18	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
19	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
20	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
21	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
22	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
23	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
24	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
25	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
26	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
27	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
28	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
29	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
30	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
31	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
32	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
33	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
34	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
35	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
36	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
37	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
38	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
39	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
40	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
41	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
42	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
43	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
44	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
45	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
46	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
47	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
48	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
49	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
50	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

**2000枚以上の付箋を再度整理**

- ・ **各テーマごとに設問（施策）を整理**
  - 1テーマにつき7問程度

## **[各設問毎に]**

- 5段階で設問（施策）を評価
- 設問（施策）に対する自由記述

## **[各テーマ毎に]**

- 最も優先すべきと考える施策を1つ選択



# 投票のイメージ（5段階での評価と自由記述）

**全グループの意見を再度カテゴリ別に精査して項目をたてました。**

## テーマ1『商品選択から考えるゼロカーボン』

### 1. 容器包装や使い捨て製品が少なく、資源を大切に利用する。

スーパーマーケットなどで商品を購入する際、プラスチックなどの容器や包装のない商品（例えば、量り売りや裸売り）、もしくは容器や包装の少ない商品（例えば、詰め替えやあらかじめ大容量の商品）を選択できるようにする。また、紙のように容易にリサイクルできるものも使用量を削減する（ペーパーレス化する）。日常生活の工夫（例えば、マイ箸、マイボトル、エコバッグなどの利用）に加え、商品を購入する際にはレジ袋やカトラリーなどをできるだけ控えるようにする。加えて、長く使うことができる商品、または必要な商品だけを購入することから大量生産・大量消費にならないようにする。

**皆様に書いて頂いたふせん1枚1枚を基に文章を作成致しました。**

1 推進すべきでない 2 とくに推進すべきではない 3 これまでと同じでよい 4 推進すべき 5 積極的に推進すべき

この施策を進めるにあたり、お気づきのことがあれば記載ください（自由記述）。

**この設問項目について何かございましたら、自由にご記入ください。**

# 投票のイメージ（最優先施策の選択）

テーマ1『商品選択から考えるゼロカーボン』では投票項目1～3がありました。これら投票項目1～3のうち、最優先すべきと考える施策はどれかを書いてください。

最優先すべき施策は 数字 です。

**各テーマごとに最も優先すべきと考える施策をご選択ください。**



# 今後の流れ(予定)

11月28日～12月5日 投票項目の作成及び送付

12月5日～12月13日 投票回答期間



12月18日  
第5回

投票結果(速報版の共有)

審議会に提出する資料の作成

2月上旬  
環境審議会

会議結果の報告、計画への反映審議

## 回答方法1：インターネットにて回答

- ・メールにて回答用のURLを送付いたしますので、URLからアクセス頂き回答をお願い申し上げます。

## 回答方法2：紙面にて回答

- ・郵送にて回答表を送付します。回答の上、ご返送ください

本日のアンケートにて回答方法の選択をお願い致します。